

お疲れさまでした！

上演校⑨ 星稜高校

「Accusation + Games」

池端明日美 作

真実とは何か

あらすじ

あなたは正しくない行いに対してどう思いますか。
それはおかしいと自信を持って言えますか。

現代社会には正しくない行いが蔓延っています。ですが胸を張ってそれらをおかしいと言える人も多くはありません。分かっていても自分の利益や都合で見逃してしまう人もいます。そんな現代人へ、そうさせている社会へ、我々高校生からの告発状を送ります。目を逸らさないでください。目を離さないでください。起こっているすべての事実を見てください。そして、何が正しいか真実か、見極めてください。



お客様の声

- ・劇中劇かつその劇の仕組みもおもしろい
- ・演劇の中に演劇があるのがおもしろい。
- ・裏の裏を描いた物語でおもしろい。
- ・照明のライトを使わずスマホのライトのみを使って照らしているのがおもしろい。
- ・劇中劇後はおもわぬ展開の連続で驚いた。



速報係が見た。この劇の感想！

この作品は、「告発」をメインとしたミステリーの演目でした。古来から悪とされがちであった告発は果たして本当に悪なのかを、劇中に登場する複数の告発から考えさせられました。また、ステージだけでなく客席を使って演技する場面や、途中で客席の電気がつくといった、他にはない演出が使用されており、より演劇の中に引き込まれていきました。特に、客席の中腹部にいる演者から演技が始まる演出は、観客も一緒になって劇中劇の会場に来たかのような感覚にさせられたと思います。

担当：富山県生徒実行委員会 速報係 矢郷、和世